



- 燃料装荷後の健全性確認の進捗について[発電所ニュース]
- 発電所構内に給油所を設置しました[発電所ニュース]
- 365日24時間、発電所の安全を守るため警備を行っています[発電所の一員として]
- おしえて!エコロン ● サービスホール6月の催し
- 発電所のインスタグラムをリニューアルしました!

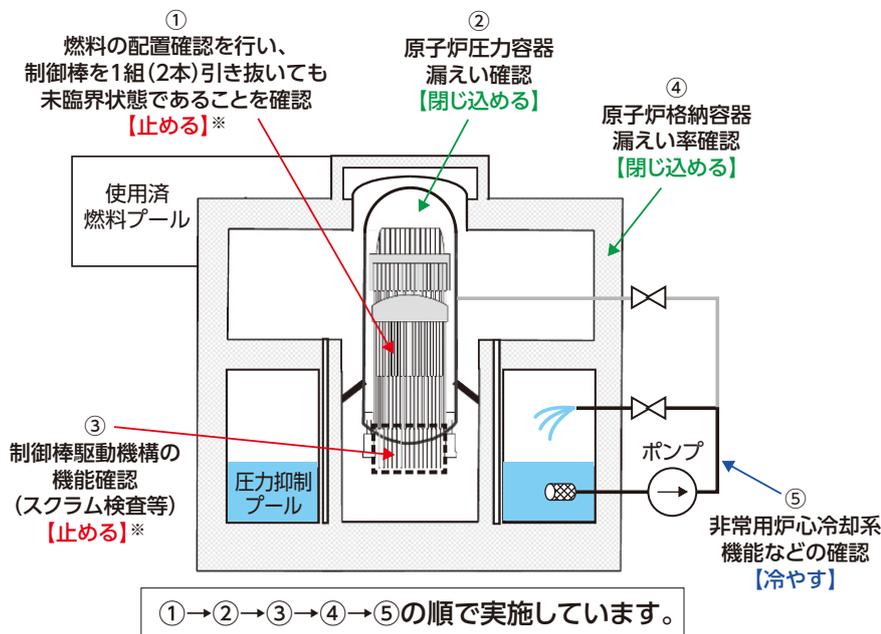
「夢の森公園のアジサイ」
柏崎市軽井川

燃料装荷後の健全性確認の進捗について

2024年5月号でお伝えした「①燃料の配置確認・未臨界状態の確認」に引き続き、5月21日までに「②原子炉压力容器の漏えい確認」や「③制御棒駆動機構の機能確認」を実施し、問題がないことを確認しました。併せて原子炉格納容器の蓋を閉鎖しました。

今後、準備が整い次第「④原子炉格納容器の漏えい率確認」、「⑤非常用炉心冷却系機能などの確認」を実施予定です。

●今後の流れ



進捗状況	
①燃料の配置確認・未臨界状態の確認	済 (~4/27)
②原子炉压力容器漏えい確認	済 (5/20)
③制御棒駆動機構の機能確認	済 (5/21)
④原子炉格納容器漏えい率確認	準備中
⑤非常用炉心冷却系機能などの確認	

(5月24日現在)

※使用前事業者検査を含む

【確認した内容】

①燃料の配置確認・未臨界状態の確認

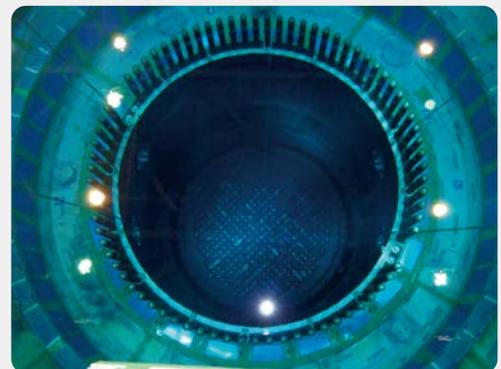
燃料装荷後、水中カメラで燃料集合体に刻印された管理番号から全ての燃料が正しい位置に配置されたことを確認しました。

②原子炉压力容器漏えい確認

压力容器と配管に水を張り、水圧を加えることで水が漏えいしないことを確認しました。

③制御棒駆動機構の機能確認

緊急時に燃料の反応を止めるための「制御棒」がすばやく、確実に動くかを確認しました。



燃料装荷後の炉心

安全を最優先の一つひとつ確実に対応していきます
また、その状況については、地域の皆さまにお伝えしていきます

発電所構内に給油所を設置しました

発電所に配備している消防車や電源車といった緊急時に使用する車両は、燃料として軽油を使用しています。

これまで、緊急車両の給油は発電所構外で実施していたため、その間はすぐに使用できない状態になっていました。給油のため使用できなくなる車両があっても、緊急時に必要な台数は確保しています。

しかし、万が一地震等でこの確保している車両が使用できなくなる可能性を考慮し、安全性をさらに高める改善として、構内に給油所を設置しました。この改善により、緊急車両をいつでも使用できる状態で維持できるようになりました。



改善前

給油が必要

①移動
(構内から構外へ)

15分

②給油
(構外の給油所)

5分

③移動
(構外から構内へ)

15分

使用できる状態

35分 → **すぐに使用できない状態が発生**

改善後

給油が必要

①給油
(構内の給油所)

5分

使用できる状態

→ **構内で給油することで、いつでも使用できる状態を維持!**

なお、構内に設置した給油所への補給は、地域の給油所の皆さまにご協力いただき定期的に行っています。

より安全安心な発電所を目指し、様々な視点で改善に取り組んでまいります



365日24時間、発電所の安全を守るため 警備を行っています。

発電所の安全を守るために、昼夜を問わず
多くの警備員の皆さんが警備にあたっています。
今回は、警備業務で活躍していただいている
協力企業の皆さんに話を聞きました。

(2024年5月取材)



新潟総合警備保障株式会社
柏崎刈羽原子力警備支社
一般警備隊

こばやし まさゆき
小林 正幸



新潟総合警備保障株式会社
柏崎刈羽原子力警備支社
一般警備隊

はせば なお
長谷部 菜生

Profile

小林 正幸

新潟市出身。刈羽村在住。2014年入社。柏崎刈羽原子力発電所で入構管理業務や巡視業務に従事。

【今後の目標】現場責任者として、隊員一人ひとりが自ら考え、自主的に行動できる職場をつくることです。そのために、自分自身が積極的に取り組む姿勢を示し率先垂範を心掛けます。

長谷部 菜生

新発田市出身。柏崎市在住。2023年入社。柏崎刈羽原子力発電所の正門での入構管理業務や事務本館受付業務に従事。

【今後の目標】入社2年目になり後輩もできたので、より一層気を引き締めて業務に取り組めます。

YouTubeでも
紹介しています



—普段はどのような仕事をしているのですか。

小林 私は、「資格と必要性」がある人をしっかりと確認し、入構管理を行う業務や不審者や不審物がないかをパトロールする巡視業務を行っています。

長谷部 私も発電所の正門で入構管理業務をしており、その他に東京電力の事務本館で受付業務などもしています。



—仕事をする上で、心掛けていることや苦労していることを教えてください。

小林 与えられた仕事や配置場所での役割、業務の趣旨を理解することを心掛けています。依頼された警備の内容に応えるためには、仕事の目的を理解することが一番重要なことだと思っています。また、車両点検の際に持ち込みを禁止している物品が積載されていないかを厳格に確認していますが、積載物が多い場合や整理整頓されていない場合など点検に時間がかかってしまいます。その際に他の入構する皆さんを待たせてしまうのは心苦しく思います。

長谷部 入構される皆さんから快く協力していただけるように「懇切丁寧に」対応することを心掛けています。警備業務は屋外で作業する時間が多いため、天候により汗を多くかいたりもします。そのため、身だしなみや体調を整えることに苦労しています。屋外では声が聞こえにくいので、大きな声量で話すことを意識しています。また、大型トラック等の確認をする際に、背伸びをして腕を伸ばさなければならないため、大変です。

—印象に残っているエピソードを教えてください。

小林 臨時受付で入構される方の車両点検をした際に

約半年ぶりの入構にも関わらず、その方が私の顔と名前を憶えてくれていた事が印象に残っています。“丁寧な対応をしてくれた警備員だったから記憶に残っていた”とお聞きし、とても温かい気持ちになりました。

長谷部 手荷物検査などをした時、私から「ありがとうございました」と言う前に、相手の方から先に言っていただくことがあり、とても気持ちよく仕事ことができました。

—日々の業務を行う中で、やりがいを感じる瞬間を教えてください。

小林 私が所属する警備隊や自分自身の警備に対する姿勢や仕事ぶりを評価されたときです。365日24時間、暑い日も寒い日も同じことを繰り返す職場ですが、その中で「誰かが見てくれている」「評価してくれている」ということが大変励みになります。

長谷部 私たちが丁寧に対応するのは当たり前のことですが、相手の方からも丁寧に挨拶や対応をしていただくと、この仕事をやっていて良かったと感じます。



—柏崎刈羽原子力発電所で働く一員として、地域の皆さまへメッセージをお願いします。

小林 構内で働く皆さんが安全に安心して仕事ができる環境を維持することが、地域の皆さまに安心して日々を過ごしていただけることに繋がっていると思います。これからも365日24時間、監視の目を緩めることなく取り組んでまいります。

長谷部 地域の皆さまが安心して暮らしていけるように、発電所の安全を守る一員として日々の業務に真摯に取り組んでいきたいと思っています。

おしえて! エコロン



2024年5月号で、「発電所で働く人は約6,000人」とお伝えしましたが、地域の皆さまからもっと詳しく知りたいとの声がありましたので、お答えします。

Q 発電していないのに、どうしてそんなに人数が必要なの?

発電所が停止中の場合でも設備や建物などの定期的なメンテナンス、現場のパトロール、警備業務等を行うためです。約6,000人のうち、東京電力の社員は約1,200人おり、発電所の維持や理解向上に努めています。

万が一の緊急時に発電所の対応を行う要員や、自治体と連携し地域の皆さまの避難支援を行う要員を確保しています。そのため、発電所で働いている人数は運転中と比べて大きな差はありません。

発電所で働いている人数の詳細はホームページに毎月掲載しています。



緊急時対応訓練の様子



避難支援訓練の様子

Q 発電所にはどんな部署があって、普段はどんな仕事をしているの?

発電所には11の部署があり、67グループに分かれています。それぞれの部署の役割は以下のとおりです。

柏崎刈羽原子力発電所	所長付	所長からの特命事項の対応や、発電所全体の目標の立案や目標達成に向けた管理等を実施。
	カイゼン室	東京電力グループで取り組んでいる業務の安全・品質を高めるカイゼン活動を実施。
	総務部	全4グループで構成されている部署。事務所や土地の維持管理、労務や人事、会計管理、各種契約業務など発電所で働く社員全体に関わる業務を実施。
	広報部	全7グループで構成されている部署。発電所に関する情報発信、記者会見や行政対応、地域の皆さまへの広報活動、PR施設の運営等を実施。
	セキュリティ管理部	全3グループで構成されている部署。発電所の警備業務や建屋への人の出入り・物品の持込管理等を実施。
	安全総括部	全6グループで構成されている部署。使用前事業者検査や定期事業者検査の統括、マニュアル等の整備、是正処置(CAP)活動の推進、原子炉の安全性向上や緊急時における対応の体制整備等を実施。
	放射線安全部	全4グループで構成されている部署。放射線測定設備等の管理、放射線管理区域及び発電所周辺の放射線管理、気体・液体・固体廃棄物管理を実施。
	第一・第二運転管理部	運転員(当直)を含む全11グループで構成されている部署。第一運転管理部は1~4号機、第二運転管理部は5~7号機の運転に関する業務を実施。
第一・第二保全部	全30グループで構成されている部署。第一保全部は1~7号機の設備保守・点検業務を担当、第二保全部は安全対策設備の設置業務を実施。	

また、核物質防護モニタリング室など本社機能の一部も発電所に駐在し、一体となって業務に取り組んでいます。

安全安心な発電所を目指し、各部署が日々の業務に励んでいます。それぞれの具体的な業務内容については「発電所の一員として」のコーナーで毎月ご紹介しています。

Webアンケートはこちら

添付のはがきの代わりに、Webからでもアンケートにご回答いただけます。右のQRコードからアクセスしてください。発電所に対するご意見・ご要望もご記入いただけます。



友だち追加はこちら

発電所公式 LINEアカウント

イベント情報や
クーポンなどを毎月配信中!



こちらからアクセス!

発電所公式 Instagram

発電所の日常などの
写真を投稿しています!



東京電力ホールディングス YouTubeチャンネル

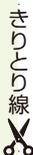
こちらから
ご覧いただけます

発電所に関する
動画を配信して
います!



❶ 発電所に対するご意見や改善点などがありましたらお聞かせください。

❷ 皆さまが発電所について知りたいことをお聞かせください。



■ 読者プレゼントに応募する

ご希望の方は右の欄に○をお付けください。



Webアンケートでご応募いただくと、当選確率がUPします。

※裏面のお名前、年齢、ご住所、電話番号を必ずご記入ください。
なお、ご記入いただく内容については、お間違いのないようお願いいたします。

サービスホール6月の催し

参加無料

工作教室

土・日 開催 9時～16時30分
※12時～13時を除く

毎月違った3種類の工作をご用意♪
難易度に合わせて、小さなお子様でも
楽しくチャレンジできます。



リンゴあめ



金魚すくいセット



ペーパーヨーヨー



お問い合わせ／柏崎刈羽原子力発電所サービスホール TEL.0120-344-053(9時～17時)



発電所のインスタグラムを リニューアルしました!

こちらから
アクセス!

発電所の日常や発電所構内で働いている人の紹介、イベントの告知
などを投稿しています。ぜひフォローをお願いします。



料金受取人払郵便

郵便はがき

945-8790

柏崎局
承認

69

柏崎市青山町16番地46

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部 行

差出有効期間
2024年11月30日
まで
(切手不要)



ふりがな 年齢 歳

お名前 男・女・回答しない

〒

ご住所

電話番号

ご記入いただきました内容については、商品の発送、紙面づくり等に利用いたします。また、個人情報については適切に管理いたします。(2024年6月号)

きりとり線

ニュースアトムは、発電所広報施設(サービスホール、カムフィ、き・な・せ)に配置しております。ご自由にお持ちください。また、発電所ホームページでもご覧いただけます。



へんしゅう後記

GWに家族で「加茂川の鯉のぼり」を見に行きました。約500匹の鯉のぼりが青空に向かって優雅に泳ぐ姿は本当に気持ちよさそうでした。カラフルな鯉のぼりに子供たちは大喜びし、子供用のデジカメで一生涯懸命に撮影していました。(A)



お気に入りの鯉のぼりパチリ!

読者プレゼントにご協力いただいた2店があるハコニワさんに今回初めて行きました。落ち着いた雰囲気でしたが、いろいろなお店があって楽しかったです。これから柏崎・刈羽の飲食店などを回ってみたいです。(R)

■今月号の表紙「夢の森公園のアジサイ」
撮影場所: 柏崎市軽井川
撮影時期: 2022年6月



2024年6月2日発行
●編集発行責任者
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所 広報部
企画広報グループマネージャー
〒945-8601
柏崎市青山町16番地46
TEL 0120-120-448
(平日9時～17時)

《検索》

柏崎刈羽原子力発電所